

【産直用】令和8年度 庄内柿 防除日誌

J A庄内たがわ
園芸特産課
TEL 0235-64-5831

防除暦を遵守して今年産庄内柿を生産し、その内容を全て下記に記入して報告します。

※コンテナカードを配布する際に必ず持参願います。

この庄内柿防除日誌と引き換えにコンテナカードを配布致します。

令和8年 月 日

支 所 名		収穫開始日	月	日	JA確認印	JA確認印
住 所	山形県	収穫終了予定日	月	日	Ⓜ	Ⓜ
組合員コード						
氏 名						
電話番号	0 2 3 — —	防除委託団体名 及び代表者名	1、 2、			

ほ場名(複数の場合すべて記入願います)	合計面積 [※]	ほ場数
	a	ヶ所

※面積については精算時期に配布する個人別出荷実績内、単収算出の基礎データとなりますので、実面積を記入願います。

摘蕾(開花前～開花期に行う作業)		摘果(落花期以降夏期にかけて行う作業)		堆肥・肥料・葉面散布資材・土壌改良資材等施用内容		
実施時期	/ ~ /	実施時期 ※右記☑して記入	☐ 1回目[/ ~ /]	銘柄	総施用量	指導員使用欄
実施程度 ※右記☑して記入	☐ 基本通り(1結果枝に1果)		☐ 2回目[/ ~ /]		kg・m ³	
	☐ 1発仕上げ(2結果枝に1果)		☐ 3回目[/ ~ /]		kg・m ³	
	☐ 弱め(1結果枝に1～2果)		☐ 奇形果はずし(摘蕾1発処理済)		kg・m ³	

【病 害 虫 防 除 計 画】								防 除 記 入 欄			
回数	散布時期		対象病害虫	使用薬剤	希釈倍率	収穫前日数	使用回数	10a当たり 散布葉量	使用 確認欄	散布月日	※防除計画と相違がある場合のみ使 用薬剤名・希釈倍率を記入すること
特 別 ①	4月上旬～中旬 (カイガラムシ類幼 虫の発生タイミング にあわせて実施する こと)		カイガラムシ類幼虫	展着剤(アピオンE)	1000倍			200%	☐	/	
				アフロード水和剤	1000倍	開花期まで	2回以内	☐			
1	5/15～20	落		展着剤(ハイデンパワー)	5000倍			300%	☐	/	
			落葉病 炭疽病 うどんこ病	オキシンドー水和剤80	1000倍	14日前まで	5回以内		☐		
			カキクダアザミウマ チャノキイロアザミウマ	ジェイエース水溶剤	1500倍	45日前まで	2回以内		☐		
2	開花始期 (6/1～5頃)	葉		展着剤(ハイデンパワー)	5000倍			300%	☐	/	
			落葉病 うどんこ病 炭疽病 灰色かび病 すす点病	ベルケート水和剤	1500倍	14日前まで	3回以内		☐		
			チャノキイロアザミウマ カキクダアザミウマ	ロティール水和剤 (劇)	1500倍	7日前まで	3回以内		☐		
特 別 ②	6/10頃	病	落葉病 うどんこ病 炭疽病	ドキンフロアフル	1000倍	14日前まで	5回以内	300%	☐	/	
3	6/20～25	重 点		展着剤(ハイデンパワー)	5000倍			300%	☐	/	
			落葉病 炭疽病 うどんこ病	スコア顆粒水和剤	3000倍	前日まで	3回以内		☐		
			カイガラムシ類 カキノヒメヨコバイ アザミウマ類 カキノハタムシガ カメムシ類	モスピラン顆粒水溶剤 (劇)	2 0 0 0倍	前日まで	3回以内		☐		
				フオリオマックス	4000倍	—	—		☐		
4	6/30～7/5	防		展着剤(アピオンE)	1000倍			300%	☐	/	
			落葉病 炭疽病	ベンコゼフ水和剤	500倍	45日前まで	2回以内		☐		
			チャノキイロアザミウマ カイガラムシ類	コルト顆粒水和剤	3000倍	前日まで	3回以内		☐		
5	7/10～15	除		展着剤(ハイデンパワー)	5000倍			300%	☐	/	
			落葉病 炭疽病 うどんこ病	オキシンドー水和剤80	1000倍	14日前まで	5回以内		☐		
			アザミウマ類 カメムシ類 コナカイガラムシ類	アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	3日前まで	3回以内		☐		
6	7/25～30	時 期		展着剤(ハイデンパワー)	5000倍			300%	☐	/	
			落葉病 うどんこ病 炭疽病 灰色かび病 すす点病	ベルケート水和剤	1500倍	14日前まで	3回以内		☐		
			アザミウマ類 カイガラムシ類 イラガ類 ハウモンヨトウ	オリオン水和剤40 (劇)	1000倍	21日前まで	1回以内		☐		
				フオリオマックス	4000倍	—	—		☐		
特 別 ③	8/10頃		うどんこ病 炭疽病	オンリーワンフロアフル	3 0 0 0倍	前日まで	3回以内	300%	☐	/	
			カイガラムシ類 アザミウマ類 カキノヒメヨコバイ カメムシ類 カキノハタムシガ	モスピラン顆粒水溶剤 (劇)	2000倍	前日まで	3回以内		☐		
7	8/25～30			展着剤(ハイデンパワー)	5000倍			300%	☐	/	
			すす点病 落葉病 炭疽病	トップジンM水和剤	1500倍	前日まで	6回以内		☐		
			チャノキイロアザミウマ カキクダアザミウマ カメムシ類	ロティール水和剤 (劇)	1500倍	7日前まで	3回以内		☐		
				フオリオマックス	4000倍	—	—		☐		
特 別 ④	9/10～15頃		うどんこ病 炭疽病 落葉病	ナリアWDG	2000倍	前日まで	2回以内	300%	☐	/	
			アザミウマ類 カメムシ類 コナカイガラムシ類	アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	3日前まで	3回以内		☐		
特 別 ⑤	9/25～30		カイガラムシ類	トランスフォームフロアフル	2000倍	前日まで	3回以内	300%	☐		
【 除 草 剤 散 布 計 画 】									除 草 剤 記 入 欄		
適用雑草		使用薬剤		効果の発揮まで／持続時間	使用方法	使用時期	使用回数	使用確認欄	散布月日		※防除計画と相違がある場合のみ使 用薬剤名・希釈倍率を記入すること
1年生雑草 多年生雑草		バスタ液剤		2～5日後／40～60日	雑草葉茎散布	収穫前日まで (雑草生育期： 草丈30cm以下)	3回以内	☐	/		
1年生雑草 多年生雑草		ラウンドアップ マックスロード		7～14日後／60～70日	雑草葉茎散布	収穫7日前まで (雑草生育期)	3回以内	☐	/		

※ 防除内容が刀根早生と平核無で違う場合は、その箇所に「刀根早生のみ防除」「平核無のみ防除」など、わかるように記入してください。